



天然痘根絶とサル痘の流行

天然痘は最も恐れられた感染症ですが、1980年に地球上から根絶されました。1970年代には天然痘のワクチンの定期接種も停止されました。これに伴い、天然痘ウイルスに近縁なサル痘ウイルスによるサル痘患者が年々増加してきました。天然痘ワクチンは極めて有効でしたが、強い副作用がありました。米国でのバイオテロ事件があり、天然痘によるテロ対策としてより安全なワクチン開発や治療薬の開発が行われました。サル痘が何故流行したのか、天然痘ワクチンや治療薬がサル痘にも有効なのか等について解説します。

講演：**森川 茂 先生**

(岡山理科大学教授・国立感染症研究所名誉所員)



司会：**森田 公一 先生**

(長崎大学感染症研究出島特区 特区長・熱帯医学研究所教授)

参加費
無料

日時：2022年11月12日(土) 18:00～19:00

会場：出島メッセ長崎1F 「会議室107」

〒850-0058 長崎県長崎市尾上町4-1 JR長崎駅西口直結

参加方法：先着入場順180名、どなた様でもご聴講いただけます。

※市民公開講座開始前に会場へお越しください。